

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-工-B-22-0077_改0
提出年月日	2021年2月25日

VI-5-70 計算機プログラム（解析コード）の概要

・ ADMIT

2021年2月

東北電力株式会社

## 目次

1. はじめに.....	1
1.1 使用状況一覧.....	2
2. 解析コードの概要.....	3

1. はじめに

本資料は、添付書類において使用した計算機プログラム（解析コード）ADMITについて説明するものである。

本解析コードを使用した添付書類を示す使用状況一覧、解析コードの概要を以降に記載する。

1.1 使用状況一覧

使用添付書類		バージョン
VI-2-11-2-15	第1号機排気筒の耐震性についての計算書	導入時 Ver.

2. 解析コードの概要

コード名	ADMIT
項目	
使用目的	地震応答解析モデルにおける基礎底面地盤ばねの算定
開発機関	東電設計株式会社
開発時期	1984年
使用したバージョン	導入時 Ver.
コードの概要	ADMIT (以下「本解析コード」という。) は、基礎底面地盤ばねを求めるために開発されたプログラムである。振動アドミタンス理論に基づき、地盤を半無限等方均質弾性体として、基礎底面における水平方向、鉛直方向及び回転方向の地盤ばねが求められる。
検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p><b>【検証(Verification)】</b> 本解析コードの検証の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本建築学会の文献に記載されている計算例と本解析コードによる解析解を比較した結果、双方の解がおおむね一致していることを確認している。</li> <li>・動作環境を満足する計算機にインストールして使用している。</li> </ul> <p><b>【妥当性確認(Validation)】</b> 本解析コードの妥当性確認の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検証の内容のとおり、水平方向、鉛直方向及び回転方向の地盤ばねについて検証していることから、解析の目的に照らして本工事計画に適用することは妥当である。</li> <li>・東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所第7号機においてコントロール建屋の底面地盤ばねの算定において使用された実績がある。</li> <li>・本工事計画において使用するバージョンは他プラントの既工事計画において使用されているものと同じであることを確認している。</li> </ul>